

2023年6月議会トピック

はけと野川をこわす道路はいらない
坂井の一般質問

LGBTQ当事者が真に求める
差別を禁止する法の成立を求める意見書

中止を求める要望書、はやく出そう！

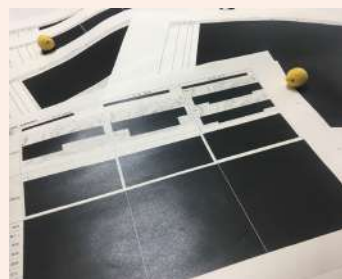
白井市長就任から、およそ6ヶ月が経過しました。東京都へ中止を求める要望書は、未だ提出されておらず。要望書案ができており、提出のためのアポイントをとるのはこれから、ということがわかりました。

市長が都知事に直接伝えるよう提案！

毎年10月頃、都知事と区市町村長との意見交換会が開かれています。市長が都知事に直接「中止を求める」と伝えるよう提案しました。市長は機会を捉えて要望したいと答弁したので要チェック！

都も慎重姿勢？黒めりの情報開示請求

坂井が、都に情報開示請求して入手した道路概略設計の報告書の多くが黒塗りでした。市が、これまでに都から情報提供をうけたものは全て開示されており、黒塗りは今回が初めてだったとのこと。



緑・つながる小金井(坂井)
 みらい④(岸田・沖浦・鈴木・村山)
 子ども④(片山・古畑・渡辺大・高木)
 共産③(水上・たゆ・森戸)
 こがおも(水谷) ネット(安田)

賛成 14

反対 8

自民・信頼④(五十嵐・河野・吹春・遠藤)
 公明②(小林・渡辺ふ)
 市民会議(斎藤) 街の仲間(清水)

可決

賛成しました 当事者が参加した協議を積み重ねること、差別を禁止する法律に見直すことを求めました。

消防団第一分団案件において
清水議員に誠実な対応を求める決議

自民・信頼④(五十嵐・河野・吹春・遠藤)
 みらい④(岸田・沖浦・鈴木・村山)
 子ども④(片山・古畑・渡辺大・高木)
 共産③(水上・たゆ・森戸)
 公明②(小林・渡辺ふ)

賛成 17

反対 4

緑・つながる小金井(坂井)
 こがおも(水谷)市民会議(斎藤)
 ネット(安田)

退席 1
 街の仲間(清水)

反対しました 3月議会でご本人は「誠実」に弁明を行い、議会は全容解明を求める決議を可決しました。これ以上、議会在議員に何か求めることに賛同できません。議会は議員の「誠実」を判断する機関ではありません。

お知らせ 議会報告＆なんでもフリートーク 会場 & Zoom 開催

坂井から市政のトピックについて報告。そのほか、市政や議会のあれこれについてお話ししましょう。

8月26日(土) 午後2時～3時30分

@スペースこっこ(本町2-19-6 1-105)

* Zoom希望の方は坂井にご一報ください



ご意見・お困りごとがございます

坂井えつ子小金井市議 3期8年目

●1980年大阪生まれ。緑町に転入、現在は桜町在住。緑小、緑中、小金井北高、日本大学法学部卒業。日本福祉教育専門学校入学 ●市議会：建設環境委員会、庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会(副委員長) 広報協議会 ●その他：浅川清流環境組合 議会議員、三多摩上下水及び道路建設促進協議会委員(第3委員会：道路)、土地開発公社評議員会評議員



090-1796-7652

info@sakaietsuko.com

本町2-19-6 1-105

(事務所)



公式ホームページ



坂井えつ子

小金井市議会議員

つながる小金井通信

Vol.72 (2023年6月議会報告 & 今任期2年振り返り 特別号)

市長が提案した予算に616万円増やすこと(←市長は不要とした)を4会派が提案 → 坂井を含まない13人の議員の賛成で可決

シン・庁舎建設、すんなり再開できず。

37年越しのシン・庁舎建設

新庁舎建設事業は、1986年、庁内に庁舎建設プロジェクトが設置されて以降今日まで、37年間の課題です。市議会も2009年に庁舎建設に関する特別委員会を設置し、14年間審査し続けてきました。

一時ストップしていた事業を再開するため白井市長が予算を提案

昨年10月、当時の西岡市長の辞職で、庁舎建設事業も一度ストップ。白井市長は、当時の西岡市長と議長が協定書を締結し10回行った庁舎等建設に関する協議会の経緯も踏まえたからこそ、現設計を基本に早期の建設を目指すとして、事業再開のため3,178万5千円の予算を提案しました。

坂井は修正案に反対！

市は、これまでも今の設計で大幅なコストダウンは難しいとしてきましたが、4会派は、最長で2ヶ月かけて、コストダウンに資するもの等を検証することが必要とし、616万円の予算を増額する修正案を提案しました。

坂井は修正案に反対しました。この間の市民参加や議会での審議を経て実施設計が納品され、工事を目前とした段階で、検証を行うことに賛成できません。そもそもコストダウンが確実に見込めるか不透明で、事業がストップしている間にも建築資材は高騰しました。現在は高止まりで横ばいですが、これから2ヶ月かけることでコストが増える懸念も拭えません。

【採決態度について】

※ 議長(公明/宮下)は可否同数の場合のみ採決に参加 ※ 会派名は略称 ※ 敬称略

予算の修正案が可決
4会派(自民・信頼/子どもの権利/共産/公明)提案

“新庁舎建設事業を再開する予算”

修正案の採決態度

賛成 13

反対 9

緑・つながる小金井(坂井)
 みらい④(岸田・沖浦・鈴木・村山)
 ネット(安田) こがおも(水谷)
 市民会議(斎藤) 街の仲間(清水)

自民・信頼④(五十嵐・河野・吹春・遠藤)
 子どもの権利④(片山・古畑・渡辺大・高木)
 共産③(水上・たゆ・森戸) 公明②(小林・渡辺ふ)

引き続き、現設計を基本とした早期竣工を求めます！

議会には、予算を増額して修正することが認められていますが、市長が予算を提案した権限や趣旨を侵すことはできません。よって、白井市長には、これまでと同様、「現設計を基本に早期建設」を目指していただきたい。また、気候非常事態宣言をした小金井市として、最大限、CO2排出削減の取り組みをすること、今後開催予定の市民説明会でもできる範囲で意見を反映することを求めました。

小金井市が想定していたスケジュール

	竣工	供用開始
新福祉会館	2026年2月	2026年5月
新庁舎	2027年3月	2027年8月

最長で2ヶ月かけた検証を行うので、遅れが生じます。



中面は… 今任期前半2年を振り返る。

2015年12月 初当選

期日前投票所の増設

障がい者施設の製作品
大型スーパーで
イベント販売

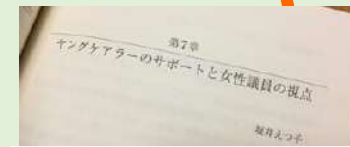
市議会傍聴
アンケートの常設

非常勤化された
婦人相談員が
常勤にもどる



日本初の気候非常事態宣言
シンポジウムに“気候危機・自
治体議員の会”として登壇

市長選挙で音声版の
選挙公報 発行



ヤングケアラー支援の質問が注
目され、坂井の経験も含め
NWECC実践研究に記事を書く

パートナーシップ
宣誓制度スタート

ハガキとWebで、新型コロナ
お困りごとアンケートを行い、
市に政策提案

日々の活動



毎年秋ころ、市長と面談

市政運営に対する要望書

市民からのご相談

市政に対するご意見や
お困りごとなど、ご連絡
いただくことがあり、お話
をうかがっています。とも
に考え、解決策をさぐっ
ていきます。

定例会後には必ず 議会報告 & フリートーク



情報発信

Facebook、ブログ、twitter、
ホームページに加え、YouTube
とインスタもスタート!



通信は、議会の前後、
年8回でいど発行



地域の活動



けやき通り商店会、桜町自治会、桜町防災会

議員連盟に参加

- LGBT自治体議員連盟
- 気候危機・自治体議員の会
- 全国フェミニスト議員連盟
- 反原発自治体議員・市民連盟
- 緑の党など



まなびを続ける



視察や勉強会

はけと野川をこわす道路はいらない

ここまで 一般質問取り上げ回数 No1
意見書・決議を提案→可決
市ホームページに優先整備路線のページができる



他市議に呼びかけ、漢人都議
の仲介で、東京都建設局・整
備局職員と面談



ことある毎に、都や小
金井市に情報開示請求

ここから ● 東京都の第5次事業化計画が策定されるのか否か!?
いまが正念場! はけと野川を守って将来世代につなごう

ここまで 世界気候アクションに連動した
スタンディングを呼びかけ



北の方からやってくる
白くまのしろべえさんと



“気候危機・自治体議員の会”
活動紹介の記事を書く



小金井市が
気候非常事態宣言!

本庁舎などの電力が再生可能エネルギー100%に

ストップ気候危機!

- ここから ● 気候市民会議の設置を
- 小金井市でも積極的なCO2削減目標の設定を

小金井市議会議員 3期目の 坂井 えつ子

坂井が提案したこともすくなく影響し、
市の取り組みが前進したのもあり、道なかばのものもあり

ここまでと ここから



新型コロナ

民間主催の全国一斉 無料電
話相談会に相談役として参加



建てよう。シン・庁舎

市民参加や議会での審査を経てここまでなんとか進んできました。37年越しの課題、解決しよう。残り任期では、“庁舎建設”特別委員会の副委員長を務めます。

- 1年契約の職員(会計年度任用職員)の処遇改善を
- 市立中学校 標準服は選択できることの更なる周知を
- 玉川上水の生物多様性を守ろう
- 市議会主催の議会報告会は定例会ごとに開催を!
2022年度は複数回実施が実現

もっと女性の声を

- 市役所管理職の女性比率をあげよう!
- 理事者(副市長・教育長)に女性を

福祉は人権!

- 移動支援の拡充を
- 超短時間雇用(週20時間未満)の検討を
- 障がい者差別解消条例、施行から3年毎に見直し

ここまでも ここからも